

ビジネス情報管理

教科	商業	単位	3	学科・学年	総合ビジネス2年生 (情報コース)
使用教科書	ビジネス情報管理 (実教出版)		副教材等	ITワールド、IT戦略とマネジメント 基本情報技術者 午前・午後問題集	

◇ 学習の到達目標 ◇

- 1 情報処理に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
- 2 基本情報技術者試験午前免除認定試験および本試験の合格を目指す。

◇ 科目の特色 ◇

基本情報技術者試験の合格に向けての科目です。12月と1月に実施される基本情報技術者試験午前免除認定試験に合格し、翌年度春に実施される本試験に合格できるよう授業をすすめます。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	【ITワールド】 第1部 ハードウェア 第2部 情報処理システム 第3部 ソフトウェア	・コンピュータのハードウェア、ソフトウェア、情報処理システム等に関する基本的な知識・技術を学習する。 【前期中間考査】
7 9	第4部 データベース 第5部 通信ネットワーク 第6部 データ構造とアルゴリズム 第7部 システム開発の基礎	・データベースや通信ネットワークの概念や仕組み、運用方法について学習する。 ・ウォーターフォールモデルを中心に、システム開発の技法について学習する。 【前期末考査】
10 12	【IT戦略とマネジメント】 第1部 情報システム戦略 第2部 経営戦略 第3部 企業と法務 第4部 セキュリティ 第5部 プロジェクトマネジメント	・今日のIT社会を支えている情報システムを中心とした、ビジネスにおける戦略の概要について学習する。 ・企業活動に関わる法規、ガイドライン、標準化について学習する。 【後期中間考査】
1 2	第6部 サービスマネジメント 第7部 システム監査と内部統制	・ITサービスの日常的な運用・管理であるサービスサポートや、中長期の運用・管理であるサービスデリバリなどについて学習する。 【後期末考査】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	情報システムの開発やネットワークの構築に関する課題に関心を持ち、自ら考え、積極的に活動・行動することができる。
思考・判断・表現	情報処理に関する基礎的・基本的な知識と技術を活用して、今後のIT社会のあり方、諸問題等について様々な角度から考察できる。
技能	情報技術を活用するための知識と技術の習得を通して、社会の中で情報技術が果たしている役割や影響について自分の考えを的確に表現することができる。
知識・理解	情報システムに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得して、IT社会における情報の意義や役割を理解する。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- ①授業中における学習態度 ②問題集やノートなどの提出物 ③定期考査
④資格試験 ⑤休暇中の課題と課題テスト

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決めます。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

基本情報技術者試験に合格できるよう、授業だけでなく家庭学習も自主的に行いましょう。